

極楽寺だより



2014(平成26)年6月号

発行所：極楽寺（浄土真宗本願寺派） ☎759-3803 山口県長門市三隅下野波瀬 3633 ☎0837-43-0625

夏法座のご案内

雨の季節には、仏さまの教えを聞き、

静かにわが身をふりかえる「安居会」

「夏安居」という行事が、お釈迦さま

の頃から伝わっています。

田植時期の疲れを、お法の水で流そうという、ゆ

かしい夏の法座です。お誘いあわせ、お参り下さい。



六月十一日(水)

昼一時半 夜七時半

六月十二日(木)

昼一時半

講師 福岡 系島市 戒宝寺住職

原田英道 師



12日昼の席では、ホワンシィ・コーラスの皆さんに歌っていただきます。皆さんも一緒に、楽しく歌って下さい。

ご予約下さい

第51回三隅地区親鸞聖人鑽仰会法座

期日：9月11～12日 会場：兔渡谷常楽寺

講師：佐々木大観 師 ※お寺で送迎致します。遠慮なくお申し出下さい。

オシエノカケラ



極楽寺だより
エッセイ

毎日、お参りしましょう！

キャンペーン 第九弾

人生の縦糸

たていと



皆さんは、東京スカイツリーに行かれたこと

はありますか？ 住職は昨年ご縁があり、登つ

てきました。その大きさにも圧倒されましたが、地上350mの展

望デッキまで約50秒で運んでくれるエレベーターの、静かで快適

なこと！ 驚くばかりです。

スカイツリーに、あったもの

さて、東京スカイツリーの入り口フロアには、ツリーの基本理念をあらわした様々なオブジェが展示されています。

その中のひとつに、「日本と世界を結ぶ新たな文化を咲かせる」という想いを、日本伝承の飾り結びで表現されたものがあります。

その飾り結びは、浄土真宗のお坊さんなら見覚えある形。実はこれ、葬儀や大きな法要の際に住職が着る、七条袈裟につける組み紐、「修多羅」そのものなのです。 ↓



スカイツリー入口フロアに飾られた「修多羅」のオブジェ

この組み紐を、装飾として袈裟に垂らす風習は、中国から起こったものだと言われます。「修多羅」とは、元々インドのサンスクリット語スートラの読みを漢字を当てはめたもの（当て字ですね）。意味は、縦糸です。どうしてこの組み紐を「修多羅」と呼ぶのかについては定かではありませんが（縦に垂らす糸だからでしょうか）、「修多羅」という言葉には、もう一つ意味があります。それは仏様のみ教え、仏法という意味です。ではなぜ、縦糸が仏法をあらわすのでしょうか。実はそれが、今回のテーマでもあるのです。 ←

縦糸が決める、人生という織り物

機を織る人に聞きますと、いくら横糸を連ねても、縦糸がきちんと張られていなかったら、織物はこんがらがってダメになるそうです。

それは人生においても同様です。

私たちは、お金を儲けたり、いろんな経験をしたりと人生の横糸を積み重ねていますが、いくら儲けても、かえってそれで身を滅ぼすこともあります。経験が邪魔をして、ものの見方が狭くなることもあります。

つまり、いくら経験という横糸を積み重ねていても、人生の縦糸（人生の方向・より所）がしっかり張られていなかったら、できあがる人生の織物も全く違うものになるのです。ものの見方、受け取り方も、大きく違ってくるのです。

私たちの先輩方は、仏法を過去・現在・未来を貫いて変わらぬい真実の縦糸としていただけ、人生を歩まれました。それは、具体的に言うと、常に阿弥陀様と語りながら、相談しながら



人生を歩むということことです。自分の都合よりも、阿弥陀様のものの見方を優先する生き方です。そこから豊かな人生の織物を、織り上げられたのです。

ちなみに、仏様の教えが書かれた書物を「経典」といいますよね。「経」とは縦糸という意味を持った漢字です。

お仏壇は、縦糸であり軸である

お仏壇とは、まさしく人生の縦糸として、軸として、私たちの家庭に用意されたものでした。

自分の思いを軸にするならば、自分の都合の良いことしか喜べません。お仏壇とは、自分の都合という枠組みを点検し、生き方を見つめる場でもあるのです。

お仏壇の前に座って、自分を見つめる時間を作る。阿弥陀様と語りながら、悲しいことも、苦しいことも、ご縁として受け止め味わっていく。都合の良いことだけを喜ぶ生き方と、人生を丸ごといただく人生では、その織り上りは大きな違いとなるはず。広がる景色は、まったく違うものになることでしょう。■



山口新聞 東流西流

東流西流

山口新聞のコラム『東流西流』三月・四月の木曜日担当に、住職がご指名をいただきました。今回は、中学校のPTA会長をされていることもあり、その立場から書いています。第二〜三回分を転載します。■

(山口新聞)

2014 (平成 26) 年 3 月 13 日掲載

中学校PTA会長を仰せつかり、先生と話すことが多くなりました。頃は先生も大変です。私の住む地域はまだ良い方ですが、クレームにビックリしながら仕事をしておられる方も多いためか。先生を泣かせたことを、自慢げに話す親がいることも聞きます。



池信 秀見

私が初めてPTAに関わったのは小学校の広報委員でしたが、提案やお積^し迦^か様は「琴の糸は張りつめると切れてしまうし、ゆるめ過ぎると良い音はならない。丁度よい張り具合が大切なのだ」

子どもたちのために

願いをすると身構える様な態度をされ、クレーム一扱いされていると傷つきました。しかし今思うと、先生方には、最高のパフォーマンスを發揮してもらいましょう。まわねばならないのです。が、叩かれてばかりでは頼関係を作って、からでないと、提案さえもできない時代になってしまいました。お積^し迦^か様は「琴の糸は張りつめると切れてしまうし、ゆるめ過ぎると良い音はならない。丁度よい張り具合が大切なのだ」

中PTA会長)

東流西流

近頃は先生の悪口を子どもの前で言う親が増えているようです。昔も同様のことはありましたが、当時の先生は一目置かれた存在でした。今や先生の権威は失墜しています。実は「一目置く」という敬意の払い方が、学びにおいて重要な役割を果たし、生活を大らかなものにしていただいたので



池信 秀見

インドの高僧龍樹菩薩

一目の効果

に「雨が降ると水は山の頂に留まらず、必ず低いところに流れ込む。同様に頭を下げ自分を低くして師を敬うならば、仏法の功德はその人に入り込む。しかし、驕り高ぶり自分を高くするならば、法の水は入らない」というたとえがあります。つまり学びの姿勢とは、相手を敬う姿勢から始まるのです。自分を高くし見下すならば、どんなに尊い言葉でも届くことはありません。何より親がバカにする

先生を、子どもが敬うはずはないでしょう。これが子どもの為になるとは到底思えないのですが。先生に一目置かなくなってしまうことで、軽い一言に子どもの学びをまたげる力を与えてしまったのです。仕事で疲れて帰って来て、誰もが愚痴の一つも言いたくなるような時代です。しかしリラックスした家庭での一言に、そこまで気を使わなくてはならないとは、本当に生きづらく世知辛くなりました。何とか一目を復活させるわけにはいかないでしょうか。(長門市、住職 隅中PTA会長)



(山口新聞)

2014 (平成 26) 年 3 月 20 日掲載

県外に在住のご門徒の皆さまへ

近頃、県外のご門徒が亡くなられた場合、葬儀はその土地のお寺で行い、法事を極楽寺に依頼されるというケースがあります。それは、まったく問題ありません。

ただ、関東の方では、法名に高額なお布施を要求される場合があります、それが大きな負担になられる場合もあるようです。そんな時には、極楽寺へご相談下さい。

時間的に可能であれば、極楽寺から出向くこともいたします。

法名だけでも、極楽寺から差し上げることもできます。

(法名料をいただくようなことは、しておりません。)

地域によっては、信頼できるお寺さんを紹介することもできます。

何でも気軽に、極楽寺へご相談下さい。

お急ぎの場合は、深夜でも結構です。お電話下さい。

できる限り、お力添えさせていただきます。

遠慮なく
お電話を

来年のNHK大河ドラマ『花燃ゆ』(吉田松陰の妹が主人公) 関連情報

山口県観光連盟発行のイベントガイドブック『おいでませ山口』に、吉田松陰ゆかりの地として、極楽寺が紹介されました。

(本当は、松陰の妹寿子ゆかりの寺なのですが・・・)

山口県内の道の駅に置いてあるので、ぜひお手に取られて下さい。



吉田松陰ゆかりの地

17 浄土真宗本願寺派 「極楽寺」

新建六百年余りとも伝わる浄土真宗の古刹。このお寺には、吉田松陰直筆の書が納められています。書は、安政3年(1856)松陰27歳、松下村塾が出来る前年のものです。また、明治維新に功績があり、吉田松陰から松下村塾の後事を託された「檀取素彦」の妻であり、松陰の妹でもある「檀取寿子」の手紙も納められています。※見学は可能ですが、事前に要問合せ

■ 場所 長門市三瀬下野波瀬3633
■ 交通 長門交通バス「野波瀬渡船」バス下車徒歩1分 / 中国自動車道美祇ICから車で40分 / 国道191号線「二条堂」交差点より野波瀬方面へ車で約5分
■ 電話 極楽寺 ☎0837-43-0625



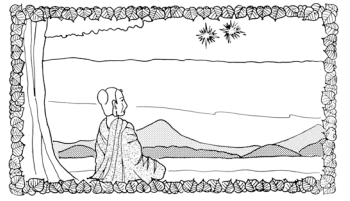
極楽寺だよりを送りませんか

都会に出ておられる子どもさん、お孫さんたちへ。
有縁の方々へ。お寺から、直接郵送します。

お寺まで、お持ち下さい。

お念珠 修理いたします。





極楽寺揭示伝道 けいじてんどう



5月の言葉

最近めいは、「自然めいからの恵みめぐをいただく」という言葉ことばを聞かなくなり
ました。

海うみの魚いしは海産資源かいさんしげん、山やまの木きは森林資源しんりんしげんと呼び方よびかたも変わりましたか
ら、もはや自然しぜんを人間にんげんの所有物しよゆうぶつとしてしか見ることができなくなっ
ているのかもしれない。

仏道修行ぶつどうしゆぎやうにおける基本きほんは、「正見しょうけん」ありのままに見るということ
です。それは、偏かたよらない見方みかた、一面いちめんですべてを判断たんだんしない態度たいどです。
資源しげんというのは、あくまでも経済用語けいぎえいご。それは一面いちめんをあらわしてはい
るのでしょうが、すべてをあらわす言葉ことばではありません。

しかし、恵みめぐみをいただいているという敬うやまいや謙虚けんきよさを忘れた態度たいど
では、想定外そうていがいの事故じこは何度も起こるでしょう。コントロールできるほ
ど、自然しぜんは甘あまいものではないということは、あの大地震おほいしん災さいで思い知らさ
れたのではなかったでしょうか。

目先めさきの経済けいぎも大切なことですが、厳肅げんしゆくな事実じじつから目を逸そらす ↓

ことは、あまりにも傲慢ごうまんです。

ロケットも原発げんぱつも、どんな科学がくの最先端さいせんたんであっても、すべては自然しぜん
の恵みめぐみの中なかにしかないのです。これほど人間にんげんが傲慢ごうまんになった時代じだいは、
今までなかったのではないかと、自戒じかいを込めて思うのです。 ■



6月の言葉

先日せんじつ、面白い話おもしろいわたりを聞きました。

「夜よ、爪つめを切ると、親おやの死しに目に会あえないという
迷信めいしんがあるが、

私は平気へいせいで、夜よ、爪つめを切きっている。

しかし、

子どもの爪つめだけは、夜よ、切きれない。」 ←



迷信だと笑い飛ばしておきながら、される側になるとためらい、不安になる。誰もが、笑いながらもうなずいてしまう話です。やはり、自分のこととして突きつけられない限り、他人事にしてしまうのが私たちなのでしょうか。

昔の日本には、「うばすて」という習慣があったと伝えられています。食料事情の貧しい時代、口減らしのためにある一定の年齢になると、お年寄りが山に捨てられたという悲しい歴史です。その「うばすて」が行なわれていた時代、とんでもない男がいて、早く母親を捨てられる年になればいいがと待っていたというのです。

遂にその時がやってきました。男は竹で、母親の入るだけの籠を編み、中へ母親を放りこみます。息子と二人交代で背負い、山を登っていきました。やっとのことで決められた場所にたどりつき、籠ごと母親を放り出すと、二人は山を降りはじめます。

しばらくして、息子が言いました。

「父さん、俺忘れ物をして来た。

取りに帰ってくる。先に行っといってくれ。」

「何を忘れたんだ」

「籠さ、籠だよ」

「そんなものもう要らんじゃないか。捨てておけ」

「そうはいかん。あんたが要らんでも、俺はいる」

「どうして？」

「だって考えてみるよ。」

その内、あんたを捨てにやならんだろう。

その時に要るじゃないか。」

聞いた父親は、しばらく呆然と

していましたが、一目散に山へか

け登り、母を背負って帰ったとい

うことです。



親を敬うことを知らない者は、子どもからは敬われることはありません。自分が欲しいものは、まずそれを他人に与えることでしか、手に入れることはできないのです。敬いの姿は敬いを生み、蔑みの姿は蔑みを生むのです。

立ち止まり、自分がどんな生き方をしているのかを、よくよく見つけてみる必要があるようです。■

第 32 回 児童念仏奉仕団のご案内

大津東組（長門・三隅地区の浄土真宗寺院）では、夏休みを利用して小学三年生から中学一年生を対象に、ご本山参りを企画しております。是非、ご参加のお呼びかけをお願いします。



- ◆期 日 2014(平成 26)年 7月 22 日 (火) ～24 日 (木) 二泊三日
本願寺参拝 大阪ユニバーサルスタジオジャパン
- ◆対 象 小学三年生～中学一年生
- ◆参加費 38,000 円
- ◆申込み 7月 5 日までに極楽寺へ ※ 詳細は、お寺へおたずね下さい。
- USJでは、新しくハリーポッターのアトラクションが始まります!!

世話人の交代について

【豊 原】 逝去 石村政一さん <1982 (昭和 57) 年 10 月より、31 年 7 ヶ月在任>
後任 坪野実人さん

【浅田・沢江・上ゲ・殿村・向開作】
退任 磯 昭正さん <1988 (平成 63) 年 7 月より、25 年 9 ヶ月在任>
後任 大田忠男さん

【野波瀬】 退任 河村康昭さん <2002 (平成 14) 年 1 月より、12 年 3 ヶ月在任>
後任 藤永拓之さん

長い間本当に有り難うございました。新世話人の皆さん、どうぞよろしく申し上げます。



極楽寺ホームページ
<http://極楽寺.com/>

極楽寺だよりの過去の記事をはじめ、大河ドラマ『花燃ゆ』の情報など、盛りだくさんの内容です。

□ここ二、三年で、世話人の方々の顔ぶれが大きく変わりました。これまで長年お世話して下さった皆さま、本当に有り難うございます。新しい世話人の皆さま、よろしく願い致します。極楽寺には、たくさんの方々によって支えられてきた長い歴史があります。これからも、その歴史をつなげていかねばなりません。□今年は広島カープが絶好調なので、住職は大変気分良く毎日を過ごしています。同時に、この勢いがいつ終わるのかという心配を抱えて過ごしてもいます。